

小山神社

道端に佇むこの小さな神聖な場所には、雨や水の神であり、子どもを守る神ともたわれる玉依姫（たまよりひめ）と、海の神、海神（わたつみ）が祀られています。小山神社は縁結びと関係があり、特に巨岩で有名です。ほんの少し登ったところにある幅 15 メートル高さ 6 メートルの岩は外陰部のような形で、その子宝のパワーで古の時代から崇拝されてきました。神社の近くには牡蠣の殻が置かれていますが、少しばかり賽銭したら、その殻に願いを書き、近くの小枝に吊してもよいでしょう。